

## 地域に貢献する ふるさと清見21清見園芸育苗センター

株式会社ふるさと清見 21 清見園芸育苗センターは、岐阜県高山市で花や野菜の苗を生産しています。高山市の面積は、全国一広く東京都とほぼ同じ面積をもち、そのほとんどが山林です。その中で清見町は西側に位置し標高は海拔約 640m から 900m、夏は1日の平均気温が 25℃前後という高冷地の特徴と、環境制御温室を生かした良好な苗を生産しています。

生育にばらつきがなく、植え込みも簡単なプラグ苗は、全国発送も行っており好評をいただいています。トマト、ナス、キュウリ、ピーマンなどの野菜の接木苗は、生産向けとして主に J A に出荷されています。トマト苗は、1本1本丁寧に手作業での「接木作業」が行われています。



## ～花でいっぱいの環境にしたい～

季節の移り変わりの中で、いろいろな香りや姿、彩りで私たちの目を楽しませてくれる花。

清見園芸育苗センターでは、地域を花でいっぱいの環境にしたい…そんな思いを実現する為のお手伝いをしています。

取り扱っている花の品目は、パンジー、ビオラ、プリムラ、葉牡丹他、各種花壇苗やトルコキキョウ。主に各種花のプラグ苗、プリムラ他の山上げ苗、野菜の接木苗もプラグ苗中心に春先3月から12月にかけて年間約400万本生産します。一般的なポットの花壇苗や、4連穴ポットでの4連苗も取り扱っています。

## ～夜冷による高品質な苗生産～



プラグ温室には、パット&ファンによって冷房施設を完備しており、高冷地である特長に加えてさらに温室環境を制御して育苗を行っています。夜間温度を下げることによって初秋に定植するパンジー、ビオラ、プリムラ等の高温期での苗の生産を可能にしています。温室内の空調管理は高度に自動制御されているため、苗の生育は非常に良く揃い、均一で品質の高い苗を生産しています。

## MPSの取り組み

MPSの取り組みのきっかけは、岐阜花き流通センターのいろいろな勉強会や仲間の取り組みに刺激を受け、自分たちの生産するプラグ苗、花壇苗も出荷をする上で、環境を考えた苗の生産をしたいとの思いでMPSの取り組みを始めました。

冬季間雪に閉ざされ、暖房にたくさんの重油を使用しエネルギーの消費を抑えることは大変難しく、何か別の暖房方法に変えることができないか試行錯誤しています。別の地域での取り組みを参考にできればと考えていますのでご指導ください。

今後、MPSの取り組みが消費者にも理解が広がることで、花を植えることでより多くの人の輪を生み、そこで環境を考える意識が全国へ発信されればよいと思います。

## 最後に

私達のふるさとで生産されるもの、培われるものを、“より良く”していく為、私達は工夫を重ね、知恵を出し、技術と力を蓄積し、それを他業種の組み合わせの中で総合力として発揮する。

地域の企業として発展していく事が、“地域に貢献する”事に結びつくことを常に意識しながら、私達は努力を続けています。